



外国人留学生を支援する会 活動報告



2022（令和4）年6月 外国人留学生を支援する会



○外国人留学生を支援する会とは
○2021年度活動実績
○メディア掲載

◆外国人留学生を支援する会とは

福山近辺に在住する外国人留学生との交流を通して、地元の人々の国際理解を高めると共に、留学生の生活を経済的・精神的に支援するための活動を行っています。



新型コロナウイルスの感染防止のため2021年度はZoomを使用して会議を行いました

- 《主な活動》
- ◎学習意識向上のための日本語スピーチコンテストの実施
 - ◎留学生との交流を目的としたプログラムの実施

どうしてできたの？

近年、国際化の波は地域の日常生活の中にも影響を与えており、国際化や国際交流の意識なくしては地域の発展向上を図っていくことが難しい状況です。実際、広島県東部の地域においても数多くの留学生が来日し、大学・短期大学・専門学校・日本語学校などで学習しています。

これを踏まえ、地域の国際化を図るために“まずは地域で学習している外国人留学生との交流を深めよう”ということから、1991年4月、福山近辺に在住している有志の方が集まって「外国人留学生を支援する会」が結成されました。



会員の方だけでなく
大学生や市民の方々からも
ご支援・ご協力を
いただいています

2021 年度活動実績

外国人留学生に向けた支援 (2021.07.01~)

新型コロナウイルスの影響でアルバイトの機会が減るなどしている市内の留学生に、野菜やフリーズドライ食品といった食料品を無償で提供する取り組みを行っています。

食料品はNPO法人「フードバンク福山」やの協力を受け、会員企業のブランパートナーズ内の一角に専用の棚を設けて陳列し、在庫状況を学校にメールで連絡して、留学生が自由に持ち帰ることができるようにしています。



外国人留学生を支援する会に
加盟する市内 8 校に在籍する
留学生が利用対象です
学生証をもとに事前登録すれば
利用することができます



2021 年 11 月 29 日、国際ソロプチミスト福山さんから生理用品ナプキンを外国人留学生を支援する会に寄贈していただきました。

いただいた生理用品は外国人留学生を支援する会に加盟する学校の学生に配布しました。



こんなにもたくさん寄贈して
いただきました
コロナ化で困っている外国人留学生に
対して市民の方々からもたくさんの
温かい気持ちを寄せていただい
ておきます

福山西ロータリークラブさんから毎月 1 回食料の支援をしていただいております。

支援していただいた食品は会員企業のブランパートナーズ、アイデアル（事務局）で配布しております。

また、福山西ロータリークラブさま（4/13）、松永ロータリークラブさま（9/27）例会にて留学生の現状や会の役割についてスピーチさせていただきました



第29回外国人留学生による日本語スピーチコンテスト (2022.02.26)

※ふくやま国際交流協会共催

コロナ禍により生活苦に直面する学生たちの姿を目の当たりにするとともに、出場に向けて熱心に取り組んできた学生たちに何とかして活躍の場を提供したいと考え、オンライン配信の形式で開催しました。

出場者は日本語学校、専門学校、大学7校に所属するベトナム、インドネシア、中国、台湾、ネパール、ケニア、バングラディシュの7カ国12名の外国人留学生。

日本の文化や自身の経験から学んだこと、社会の現状における自身の考えについて日本語で5分間のスピーチを行いました。



感染防止対策のため、会場と待機場所をオンラインで繋ぎ、他のコンテストが会場ですピーチをする様子を見られるようにして参加者全員が会場の雰囲気味わえるよう工夫しました



法人・各市民団体代表、大学教授なども名が審査を行います



4月末現在生配信とオンデマンド配信を合わせて視聴数は1,000を超えていますベトナム、ネパール、インドネシア、台湾からも多数の視聴あり

コンテスト結果



最優秀賞

TAMANG DAL BAHADUR
(タマン ダル バハツル)さん
【国籍：ネパール】

タイトル：『社会開発における若者の役割』



優秀賞

NYAMBURA ANTONY MURIUKI
(アントニー ムリウキ ニャンブラ)さん
【国籍：ケニア】

タイトル：『妊娠中の犬と象』



優秀賞

林 孟甫 (リン モンフー)さん
【国籍：台湾】
タイトル：『歩行者への優しさ』

過去に開催した 市民との交流イベント

『いろいろな国のひと×防災教室』

※ふくやま国際交流協会共催

ふくやま国際交流協会と共催で、市内の留学生の外国人市民と日本人市民と一緒に防災について学びながら交流をしました。
講座では、災害情報の危険度を5段階に分けた「警戒レベル」の説明や、災害情報の入手の仕方、避難所への避難の仕方等を学びました。



非常食の試食や、物干し竿と毛布を使った担架づくり体験も行いました



消防署が導入している多言語対応の119番通報システムの紹介と実演も行いました。

緊急時にも母国語で対応してもらえるから安心して過ごせるね！

福山インターナショナルスポーツ

※ふくやま国際交流協会共催

ふくやま国際交流協会主催で留学生や技能実習生、日本語教室の参加者等が加わって行われました。
チームは様々な国籍の人で編成され、選手の応援にも多くの方が駆けつけてくださり、大変盛り上がりました。
「新しい友達ができた」「色々な人と話して協力してできた」など参加者に楽しんでいただくことができました。



やさしい日本語を使いながら、競技ごとに作戦を立てたりルールについて教えあったりと交流を深めることができました。

競技種目

- ・お玉りレー
- ・紙ヒコーキ飛ばし
- ・パン食い競争
- ・大縄跳び
- ・防災O×クイズ
- ・国別対抗りレー

など



メディア掲載

外国人留学生を支援する会での活動をたくさんのメディアで紹介いただきました！

2021.07.31 『山陽新聞』

外国人留学生を支援する会 留学生に食料の支援を開始 会員企業が仕分けや配布に協力

外国人留学生を支援する会が、7月1日から、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

永明会長、電話084-932-7888は、この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

山陽新聞 2021年7月31日

2021.07.31 『山陽新聞』

外国人留学生を支援する会 留学生に食料の支援を開始 会員企業が仕分けや配布に協力

外国人留学生を支援する会が、7月1日から、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

永明会長、電話084-932-7888は、この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

山陽新聞 2021年7月31日

経済レポート 2021年 (令和3年) 8月20日 1744号

2021.08.20 『経済レポート』

すとの声が寄せられて、昨年7月、コロナでアルバイト先がなくなり、収入が減って生活に困っている留学生に役立ててもらおうと「フードドライブ」を実施した。市民に呼びかけ集めた食料で使い切れない食材を無償で提供したが、その際、支援の継続を求めている声があり、この度の活動同会は1991年に設立

コロナで苦境 留学生支援

外国人留学生を支援する会が、7月1日から、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

永明会長、電話084-932-7888は、この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

山陽新聞 2021年7月31日

2021.11.30 『中国新聞』

市社協などへ 生理用品贈る ソロニアスト福山

生理用品を必要とする留学生を支援する会が、市社協などへ生理用品を贈った。生理用品を必要とする留学生を支援する会が、市社協などへ生理用品を贈った。

この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

永明会長、電話084-932-7888は、この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

中国新聞 2021年11月30日



生理用品を必要とする留学生を支援する会が、市社協などへ生理用品を贈った。

以来、福山近郊に在住する留学生と地域住民との交流を通して、国際理解を深めるとともに、留学生の勉強や生活支援のためのチャリティ活動などを実施。毎年2月には日本語のスピーチコンテストを開催している。徳永会長は「縁あって福山に来てくれた留学生に、もっと福山を好きになってもらい、将来、この地で活躍してほしいと願っています」と話している。

ビジネス情報



徳永明彦は、福山に在住する外国人留学生を支援する会の会長として活動している。

次世代に残したいこと

外国人留学生を支援する会

039

福山市城見町2-2-8 立派アカデミー内 TEL:084-932-7888 https://gakujin-shimizu.com/

徳永明彦

TOKUNAGA AKHIKO

備後で頑張る 外国人留学生を 有志でサポート

地元団体・企業と協力して食料支援

徳永会長は、福山に在住する外国人留学生を支援する会の会長として活動している。この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

永明会長、電話084-932-7888は、この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

会長（仮称）として声を掛けられ、コンテストを初めて実施した。留学生は、日本語を勉強するために、福山に滞在している。徳永会長は、留学生の勉強や生活支援のために、チャリティ活動などを実施している。毎年2月には日本語のスピーチコンテストを開催している。徳永会長は「縁あって福山に来てくれた留学生に、もっと福山を好きになってもらい、将来、この地で活躍してほしいと願っています」と話している。

でも取りに来られるよう、同協会員企業のボランティアメンバーと、福山近郊の「フードドライブ」から、食料品を無償で提供し、配布しています。また、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

永明会長、電話084-932-7888は、この活動は、市内の会員企業に協力を得て、留学生に食料の支援を開始した。会員企業が仕分けや配布に協力している。

